

仙台エコー医療療育センター喀痰吸引等研修

令和4年度開催要綱

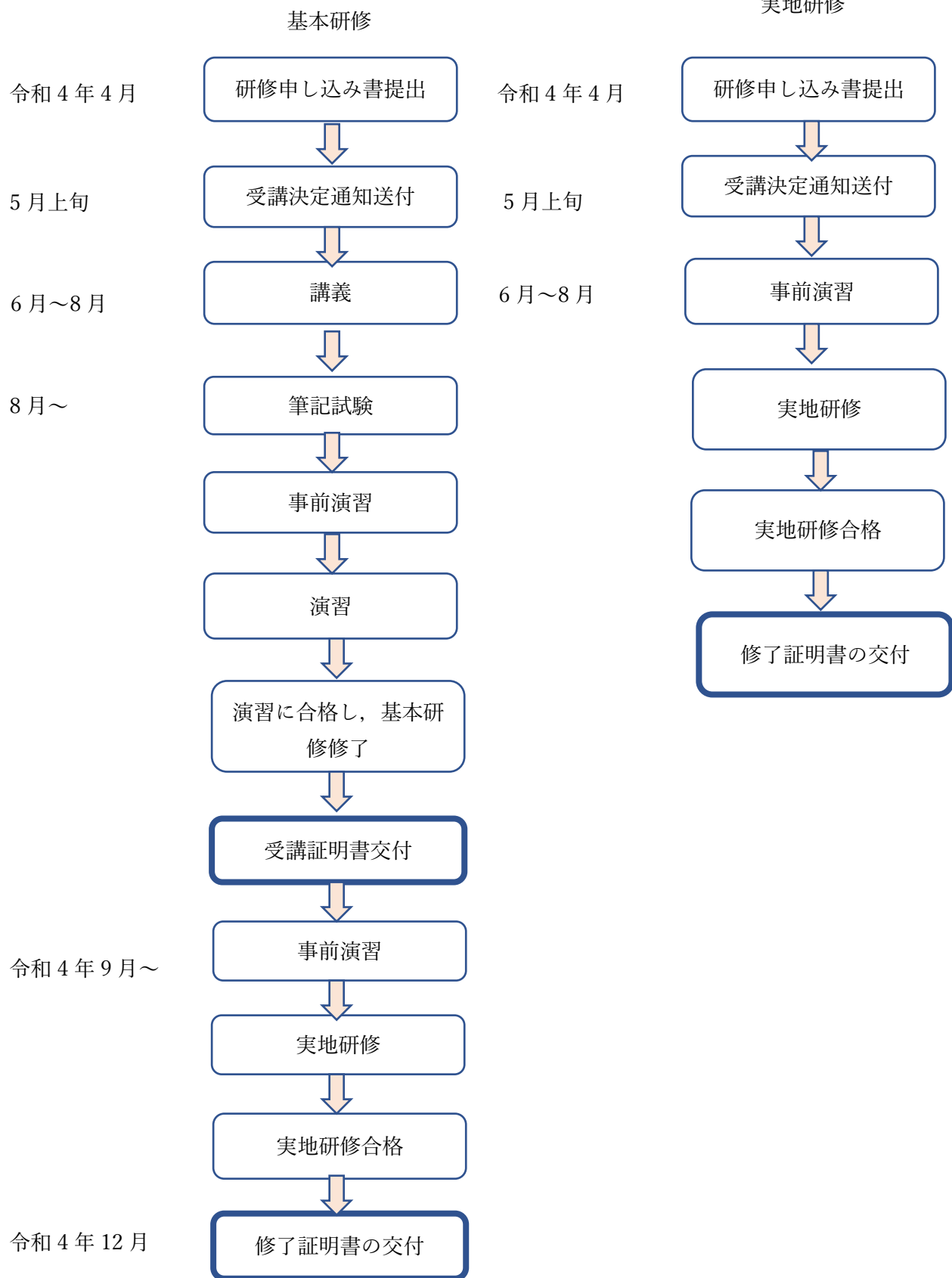
基本研修（第1号・第2号）

実地研修（第1号・第2号）

研修の流れ

- I 開催要綱
- II 日程表
- III 問い合わせ先

研修の流れ



〔事業所等において喫煙吸引等の特定行為を実施するためには…〕
修了証明書の交付を受けたのち、県から「認定特定行為業務従事者」として認定される必要があります。詳細は、宮城県ホームページをご確認ください。

I 開催要綱

1. 目的

介護職員等によるたんの吸引等の制度化（平成24年4月1日施行）により，特別養護老人ホーム・障害者施設等の施設及び居宅において，適切にたんの吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的に実施する。

2. 実施機関

社会福祉法人陽光福祉会 仙台エコー医療療育センター

3. 研修会場について

研修会場 仙台エコー医療療育センター

住所 仙台市青葉区芋沢字横前1番地の1

駐車場あり

4. 受講対象者

(1) 基本研修（1号・2号）（実地研修（1号・2号（3行為まで）））

下記①～③項目をすべて満たす者

① 県内の特別養護老人ホーム，介護老人保健施設，有料老人ホーム，認知症高齢者グループホーム，障害者（児）施設等，訪問介護事業所等に就業している介護職員等（介護福祉士を含む）

② 施設長が推薦する者（個人での申込は不可）

③ 研修課程をすべて受講できる者

(2) 実地研修（1号・2号（3行為まで））

平成27年度から令和元年度以内に，喀痰吸引等研修の基本研修を修了し，受講証明書の交付を受けており，実地研修が未修了の者が対象。

免除内容：基本研修のうち，講義9日間（計50時間）筆記試験

※受講証明書の提出が必要です。

※ 事前演習の修了後に，実地研修実施となります。

5. 定員

基本研修（1号・2号）5名（実地研修2号（3行為まで）5名）

実地研修 2号3名（3行為まで）

6. 募集期間

令和4年4月1日～令和4年5月15日（消印有効）

7. 研修内容

(1) 基本研修（全受講生共通）を修了後，実地研修（実施行為を選択）を実施します。

(2) 実地研修は、1号・2号とします。

(3) 宮城県では平成29年度から、基本研修・実地研修経管栄養胃ろう又は腸ろうに、滴下の他、半固形が加わりました。

※仙台エコー医療療育センターでは、令和2年度より半固形実施

◆ 平成3年11月21日付厚生労働省事務連絡

「喀痰吸引等業務の施行等に係るQ&Aについて(その2)」問C29回答

「半固形の栄養剤を実施する場合には、通常の講義・演習・実地研修に加え、別途十分な講義・演習・実地研修を実施し、安全性の検討を行うことが必要である。」

(4) 滴下と半固形の区別

滴下と半固形について、本研修では、以下のように規定しています。

◆ 「滴下」による経管栄養法

イリゲーター、パック式栄養剤等と栄養点滴チューブを用いて、高低差による自然滴下（クレンメによる滴下管理あり）により実施する方法。

※水分補給等の実施方法は、イリゲーター、栄養点滴チューブ等を用いて、高低差による自然滴下（クレンメによる滴下管理あり）とします。

◆ 「半固形栄養剤」による経管栄養法

半固形化栄養剤等を、手（スクイザー等）又はカテーテルチップシリンジ、加圧バッグ等を用いて、適切な速度で注入する方法、及び半固形化栄養剤等と栄養点滴チューブを用いて、高低差による自然滴下（クレンメによる滴下管理なし）により実施する方法。

基本研修

第1号研修・第2号研修共通				
講義	50時間（8日間）			
筆記試験	30問／60分※講義の習熟を審査			
事前演習	半日～1日（シミュレーターを使用）			
演習 (シミュレーターを使用)	喀痰 吸引	口腔内	5回以上	研修講師による評価
		鼻腔内	5回以上	
		気管カニューレ内部	5回以上	
	経管 栄養	胃ろう又は腸ろう（滴下）	5回以上	
		胃ろう（半固形）	5回以上	
		経鼻	5回以上	
	救急蘇生		1回以上	

※「基本研修（演習）評価票」の全ての項目についての演習指導講師の評価結果が「基本研修（演習）評価基準」で示す手順どおりに実施できているとなった場合に、演習の修了を認めることとし、実施研修については、基本研修の修了が確認された研修受講者に対して行う。尚、演習の修了が認められなかった者については、再度、演習の全課程を受講させる。

実地研修

第1号研修：5行為すべてを実施					
第2号研修：5行為のうち、任意の1～4行為を実施					
実地研修	喀痰吸引	1	口腔内	10回以上	指導看護師による評価
		2	鼻腔内	20回以上	
		3	カニューレ内部	20回以上	
	経管栄養	4	胃ろうまたは腸瘻（滴下）	20回以上	
			胃ろう（半固形）※1	10回以上	
	5	経鼻	20回以上		

※1 半固形については、令和2年度より実施

※演習・実地研修ともに、喀痰吸引の人工呼吸器対応研修は実施しません。

※修了には、各行為の累積成功率が70%以上であり、最終3回が連続成功する必要があります。

8. 修了証明書の交付

基本研修	基本研修終了後に基本研修修了証明書が交付されます。
第1号研修	全行為を実施、修了した場合に修了証明書が交付されます。 (行為毎の修了認定はされません)
第2号研修	任意の1～4行為を実施・修了した場合に修了行為が記載された修了証明書が交付されます。

※再発行はいたしませんので、紛失等にご留意ください。

9. 費用

(1) 基本研修受講料：50,000円（資料代込み）

実地研修1行為 10,000円

(2) 賠償責任保険料：2,000円～2,500円程度（実地研修の人数により変動）

※別途徴収

実地研修実施前に、賠償責任保険への加入が必須となります。

(3) 受講料の支払い方法

銀行振込み（受講料を研修開始前に指定の口座へ振り込み）

*振込費用は受講者負担

(4) 解約条件・返金

私事都合等で解約の申し出があった時解約を認める。

返金は有（受講時間に応じて返却）

10. 研修テキスト

本研修では、下記のテキストを使用します。

各自、事前に購入をお願いします。

『新版介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修テキスト』

(2021年9月1日発行)

編集：一般社団法人全国訪問看護事業協会

発行：中央法規出版株式会社

価格：本体2,200円（税別）

※購入希望の方は、申し出て下さい。

11. 申込方法（郵送のみ）

(1) 提出書類

①受講申込書（別添）

②受講証明書の写し（過去年度に基本研修のみ修了している者）

(2) 申込期日：令和4年5月15日(日)まで（消印有効）

(3) 申込先：社会福祉法人陽光福祉会 仙台エコー医療療育センター
〒989-3212 仙台市青葉区芋沢字横前1番地の1

※角2号封筒を使用し、文書を折らずに入れてください。

※封筒おもて面に「喀痰吸引等研修申し込み」と朱書きしてください。

※定員を超えた場合は、仙台エコー医療療育センター喀痰等研修委員会で受講者を決定します。

※受講の可否については、令和4年5月上旬までに、郵送でお知らせします。

12. その他

(1) ご提出いただいた書類は、いかなる場合も返却いたしません。

(2) 申込時に寄せられた個人情報については、本研修の進行管理において必要な各種連絡、出席者名簿の作成及び修了者名簿の作成に使用します。

なお、個人情報の取扱いについては、個人情報保護規程に基づき、注意を払い管理いたします。

(3) 申込及び受講のキャンセルをされる場合は、必ず事前にご連絡ください。

(4) インフルエンザ等の感染症まん延防止の為、受講者の体調や、所属施設における感染症の流行が明らかな場合等には、受講をご遠慮いただくことがあります。

(5) 自然災害等により、研修を中止・延期する、開始時間を遅らせる場合は、ご連絡いたします。

尚、緊急時の連絡先として、受講申込書に個人の携帯電話番号を記載してください。

II 日程

令和4年度仙台エコー医療療育センター喀痰吸引等研修日程

(1) 1号・2基本研修5名（実地研修 2号5名（3行為まで））

基本研修(予定)

回数	日時	備考
第 1 回	2022 年 6 月 5 日 (日) 10:00 ~ 16:40	くまがいホール
第 2 回	2022 年 6 月 11 日 (土) 9:00 ~ 16:50	くまがいホール
第 3 回	2022 年 6 月 19 日 (日) 9:00 ~ 16:50	くまがいホール
第 4 回	2022 年 6 月 25 日 (土) 8:30 ~ 17:20	くまがいホール
第 5 回	2022 年 7 月 10 日 (日) 9:00 ~ 17:20	くまがいホール
第 6 回	2022 年 7 月 16 日 (土) 9:00 ~ 16:50	くまがいホール
第 7 回	2022 年 7 月 23 日 (土) 9:00 ~ 15:50	くまがいホール
第 8 回	2022 年 8 月 6 日 (土) 8:40 ~ 17:00	くまがいホール
第 9 回	2022 年 8 月 14 日 (日) 10:15 ~ 17:00	筆記試験等・演習
第 10 回	2022 年 8 月 20 日 (土) 9:00 ~ 17:00	演習・救急蘇生法

※「基本研修（演習）評価票」の全ての項目についての演習指導講師の評価結果が「基本研修（演習）評価基準」で示す手順どおりに実施できているとなった場合に、演習の修了を認めることとし、実施研修については、基本研修(演習)の修了が確認された研修受講者に対して行う。尚、演習の修了が認められなかった者については、再度、演習の全課程を受講させる。

基本研修者の実地研修 2022年9月～12月

※実地研修の修了には、各行為の累積成功率が70%以上であり、最終3回が連続成功する必要があります。

(2) 2022年度喀痰研修等実地研修日程（実地研修のみお申し込みの方）

実地研修のみ2号（3名3行為まで）

実地研修は、演習から行います。

※「基本研修（演習）評価票」の全ての項目についての演習指導講師の評価結果が「基本研修（演習）評価基準」で示す手順どおりに実施できているとなった場合に、演習の修了を認めることとし、実施研修については、基本研修(演習)の修了が確認された研修受講者に対して行う。

尚、演習の修了が認められなかった者については、再度演習の全課程を受講させる。

実地研修は、2022年6月～8月に実施予定。研修予定者には別途予定表を送付します。

※修了には、各行為の累積成功率が70%以上であり、最終3回が連続成功する必要があります。

尚、基本研修及び実地研修の日程については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により日程変更・中止する事もあります。

Ⅲ 問い合わせ先

【研修に関すること】

社会福祉法人陽光福祉会 仙台エコー医療療育センター
看護療育部 志賀 あつ子